

mRNA型「ワクチン」 本当に大丈夫??

メッセンジャー・アールエヌエー

mRNA型「ワクチン」のホントの話!

おしえて! Dr.ドラゴン
今までのワクチンと何がちがうの?

ワクチンって何?

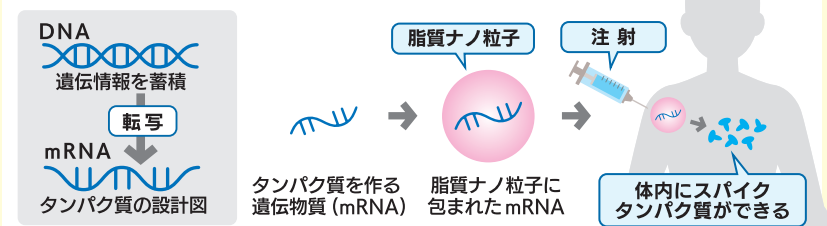
ワクチンはおもにどんな種類があるの?

生ワクチン	不活化ワクチン	mRNAワクチン

ワクチンとは、ある病気と戦う「抗体(武器)」を作るために健康時の体内に病気の種を入れるものだよ。

mRNA(メッセンジャー・アールエヌエー)って何?

mRNA(メッセンジャー・アールエヌエー)とは
DNA(デオキシリボ核酸=遺伝情報)を写し取り、細胞内のタンパク質を作る工場に「何をつくるか」というメッセージを伝えるタンパク質の設計図。



マウスを使った動物実験しかしていません!

世界で初めて「人」に使うオミクロン対応のBA4以降のmRNA型「ワクチン」は厚生労働省が承認の際に人間への臨床試験をしていません。

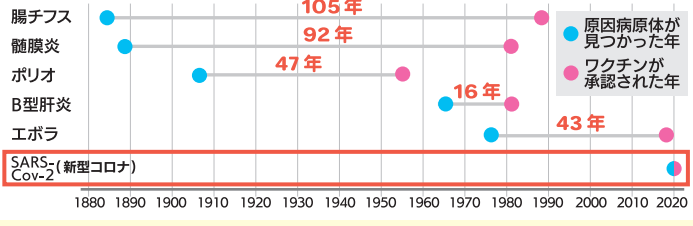
※厚労省のサイトの1価(オミクロン株XBB1.5系統)ワクチンの審査結果で『マウスを用いて』と明記されています *出典⑥



通常なら厚生労働省で半年~2年の時間を充分にかけて慎重に審査されるんだよ。

mRNA型「ワクチン」は**58日間**という異例の短期間で『**特例承認**』されました

病原体の発見からワクチンの承認まで



新型コロナ「ワクチン」接種事業の即時中止を強く求めます

新型コロナウイルス感染症に対する対策の見直しと国民の安全と健康を守るため、mRNA型「ワクチン」接種事業の中止を求めて立ち上がった医師および医療従事者の団体です。また、海外の医師達とも連携をとり、ワクチン後遺症患者の治療にあたりながら被害者救済を目指します。

全国有志医師の会HP

全国有志医師の会
Volunteer Medical Association

ニュースレター登録はこちら

詳細は公式サイトへ

<https://vmed.jp/>

全国有志医師の会 検索



mRNA型「ワクチン」のこわい話！

このmRNA型「ワクチン」は本当に安全って言えるの？

それが、国内外のデータで様々な危険性が指摘されているんだよ。

1 強い炎症反応が起こる ~全身をまわる LNP

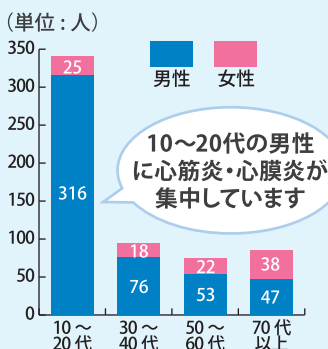
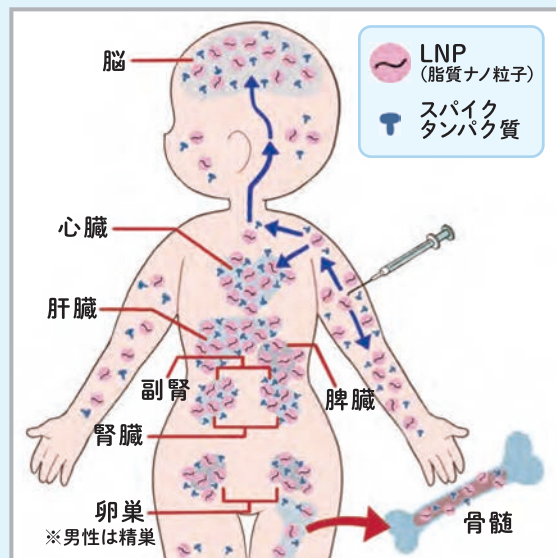
LNP(脂質ナノ粒子)とは mRNA を包んでいるカプセルのことで、細胞から取り込まれやすいように作られており、血流に乗って全身に運ばれますが、この LNP 自体が 身体中で炎症を起こす働きを持つことが確認されています。

2 スパイクタンパク質が強い毒性を持つ

スパイクタンパク質とは、コロナウイルスの表面の外側にあるトゲトゲのタンパク質のことです。mRNA 型「ワクチン」で誘導されるこのスパイクタンパク質自体が人間の 身体にとって毒性を持つことがわかってきました。

3 免疫の働きが乱れる

ワクチンを打てば打つほどこれまで体に備わっていて正常に働いていた免疫がおかしくなり、コロナ感染症だけでなくコロナ以外の感染症、がん、自己免疫疾患(リウマチ、膠原病、バセドウ病)などの病気が mRNA 型「ワクチン」接種後から世界中で増えているという報告が多数あります。



特に若年者に多い心筋炎・心膜炎

たくさんの若い男の人の心臓が悪くなってるね!?

心臓は筋肉の塊で、そこに炎症が起こっている「心筋炎・心膜炎」は決して軽症ではないんだ。一度傷ついた心筋は二度と再生しないし、突然死の危険性もあるんだよ。スポーツができなくなったりすることもあるよ。

新型コロナワクチン 心筋炎・心膜炎の健康被害認定状況

厚生労働省発表(2024年3月28日までの報告分) * 出典⑧

新型コロナワクチン接種後の 副反応疑い報告状況

接種後死亡者

2,168人

副反応報告者

36,926人
うち重篤者 8,918人

2024年1月26日厚生労働省発表(2023年10月29日までの報告分) * 出典④

副反応疑い報告状況

mRNA型「ワクチン」でこんなにたくさんの人が亡くなったり病気になってるなんて!!

子どもはいろんな細菌やウイルスに感染する機会があるので、それを体の中の免疫が勉強して鍛えられて元気な体を保っているんだ。病気から自分を守るために「予防」することよりも大事なことは、太陽の下を元気に走り回って、よく遊び、よく食べて、よく寝ることだよ!

mRNA型「ワクチン」では自分も家族も周りの人も守れないから “思いやりワクチン” は打たなくていいんだよ

